

2024 年度 事業報告

1. 概況

2024 年度の助成事業において、研究助成金は 1 件 200 万円を 79 名へ、総額 1 億 5,800 万円の交付を決定した。ステップアップ研究助成では、1 件 400 万円を 10 名へ、総額 4,000 万円の交付を決定した。さらに海外留学補助金は、1 件最大 700 万円（98～700 万円）、総額 5,566 万円を 11 名へ交付することを決定した。以上より、助成総額は 2 億 5,366 万円となった。

24 年度の研究報告会において、最優秀理事長賞（副賞 100 万円／1 件）を 3 件、竹中奨励賞（副賞 50 万円）を 1 件選出した。

第 1 回ステップアップ研究報告会を、2 月 1 日に開催した。

海外留学補助金受領者及び研究助成金受領者からの研究報告を 3 月にホームページへ公開した。

2. 運営について

1) 第 1 回定例理事会 2024 年 6 月 8 日開催

第 1 号議案：2023 年度事業報告、収支報告の件 ⇒ 評議員会への上程を承認

第 2 号議案：任期満了に伴う次期理事・監事候補者推薦の件 ⇒ 評議員会への上程を承認

第 3 号議案：任期満了に伴う次期学術委員選任の件 ⇒ 全学術委員候補を承認

第 4 号議案：任期満了に伴う次期選考委員選任の件 ⇒ 全選考委員候補を承認

第 5 号議案：任期満了に伴う次期資産運用委員選任の件 ⇒ 全資産運用委員候補を承認

第 6 号議案：2024 年度定時評議員会招集の件 ⇒ 承認

第 7 号議案：理事長・専務理事業務執行報告の件 ⇒ 承認

第 8 号議案：2024 年度研究助成金／海外留学補助金申請状況に関する報告の件 ⇒ 了承

2) 定時評議員会 2024 年 6 月 24 日開催

第 1 号議案：2023 年度事業報告、収支報告の件 ⇒ 承認

第 2 号議案：評議員選任の件 ⇒ 評議員候補を承認

第 3 号議案：任期満了に伴う次期理事・監事選任の件 ⇒ 全理事及び監事候補を承認

第 4 号議案：2024 年度 第 1 回定例理事会報告の件 ⇒ 了承

第 5 号議案：2024 年度研究助成金／海外留学補助金の件 ⇒ 了承

第 6 号議案：今後の財団のありたい姿について ⇒ 意見交換

3) 第 1 回臨時理事会 2024 年 6 月 24 日開催

第 1 号議案：代表理事（理事長）、業務執行理事（専務理事）選定の件 ⇒ 熊ノ郷淳氏を理事長に、志鷹義嗣氏を専務理事に選定を承認

4) 第 1 回臨時学術委員会 2024 年 6 月 24 日開催

第 1 号議案：学術委員会長選定の件 ⇒ 後藤由季子氏を学術委員会長に選定を承認

5) 第 1 回臨時選考委員会 2024 年 6 月 24 日開催

第1号議案：選考委員長選定の件 ⇒ 徳山英利氏を選考委員長に選定を承認

6) 第1回資産運用委員会 2024年7月10日開催

第1号議案：2024年度資産運用の件 ⇒ 資産運用案を理事長へ提案することを承認

7) 選考委員会 2024年10月12日開催

第1号議案：2024年度研究助成金交付対象候補者・交付総額の件

⇒ 2024年度研究助成金交付対象候補者80名へ総額1億6,000万円、及び
ステップアップ研究助成交付対象候補者10名へ総額4,000万円を交付す
ることについて理事会への上程を承認

第2号議案：2024年度海外留学補助金内定候補者・補欠候補者の件

⇒ 2024年度海外留学補助金内定候補者11名、補欠候補者26名について
理事会への上程を承認

8) 第2回定例理事会 2024年10月12日開催

第1号議案：2024年度研究助成金交付対象候補者・交付総額の件 ⇒ 承認

第2号議案：2024年度海外留学補助金内定候補者・補欠候補者の件 ⇒ 承認

第3号議案：資産運用報告 ⇒ 了承

9) 第1回定例学術委員会 2025年2月1日開催

第1号議案：2025年度海外留学助成事業の実施要領の件 ⇒ 理事会への上程を承認

第2号議案：2025年度研究助成事業の実施要領の件 ⇒ 理事会への上程を承認

第3号議案：2025年度研究報告会の件 ⇒ 理事会への上程を承認

10) 第3回定例理事会 2025年2月1日開催

第1号議案：2024年度事業報告、仮収支報告の件 ⇒ 承認

第2号議案：2025年度事業計画、収支予算書の件 ⇒ 承認

第3号議案：2025年度海外留学助成事業の実施要領の件 ⇒ 承認

第4号議案：2025年度研究助成事業の実施要領の件 ⇒ 承認

第5号議案：2025年度研究報告会の件 ⇒ 承認

第6号議案：規程類改訂の件 ⇒ 承認

第7号議案：理事長、専務理事の業務執行報告の件 ⇒ 承認

3. 事業について

1) 助成事業

2024年度は、研究助成金へ1,155件、ステップアップ研究助成へ59件、ならびに海外留学補助金へ202件のご応募を頂いた。詳細は表1に記載(p.4)。

2024年10月12日開催の選考委員会および第2回定例理事会の決定に基づき、研究助成金交付対象者79名(内、女性19名、辞退者1名)に対し、1件200万円、計1億5,800万円の交付を決定した。詳細は表2に記載(p.4~p.5)。

ステップアップ研究助成では、交付対象者10名(内、女性1名)に対し、1件400万円、計4,000万円の交付を決定した。詳細は表3に記載(p.6)

海外留学補助金では、本財団の助成を受けることを誓約した内定候補者11名に対して経済状況確認の面談を行い、その結果を踏まえて11名(内、女性3名)全員の合格

と補助金額を決定した。合格者へは、1 件 98～700 万円、総額 5,566 万円の交付を決定した。詳細は表 4 に記載（p. 6）。

2) 研究報告会

2022 年度 研究助成金受領者 80 名による研究報告会を、2024 年 10 月 12 日（土）に開催した。

選考委員から各会場で最も優秀な研究であると認められた 3 件に最優秀理事長賞（副賞 100 万円/件）を授与した。また、選考委員から将来が期待される若手研究者として最も多くの推薦を受けた 1 名に竹中奨励賞（副賞 50 万円）を授与した。

発表者の相互投票を基に、選考委員による確認を経て優れた研究発表 3 件を選出し、優秀発表賞（副賞記念品）を授与した。

各褒賞受賞者は、表 5～表 7 へ記載（p. 6-7）。

研究報告会プログラムを p. 8 へ掲載。

2022 年度 ステップアップ研究助成受領者 10 名および海外留学補助金受領者 3 名によるステップアップ研究報告会を、2025 年 2 月 1 日（土）に開催した。

プログラムを p. 9 に掲載。

3) 助成研究報告

海外留学補助金受領者及び研究助成金受領者からの研究報告を、助成研究報告集として 3 月にホームページへ公開した。

表 1. 2024 年度研究助成金等の申請者数および交付対象者数

助成プログラム	申請者数(女性数)	交付対象者数(女性数)	交付金額(万円)
研究助成金	1,155 名(198 名)	79 名(19 名)	15,800(200／件)
ステップアップ研究助成	59 名(9 名)	10 名(1 名)	4,000(400／件)
海外留学補助金	202 名(28 名)	11 名(3 名)	5,566(98-700／件)
総 計	1,416 名(235 名)	100 名(23 名)	25,366

表 2. 2024 年度研究助成金交付対象者一覧

50 音順・敬称略・所属は 2025 年 1 月時点

氏名	所属	研究テーマ
相澤 秀紀	広島大学 医系科学研究科	繰り返しストレスによるうつ病様行動異常の発現機構
赤羽 しおり	京都産業大学 生命科学部	低酸素環境に着目したミトコンドリア品質制御の解明
池之上 達哉	東京大学 理学系研究科	液-液相分離制御による神経変性疾患の新規創薬戦略
石橋 公二郎	金沢大学 がん進展制御研究所	細胞間DNA輸送による新規細胞死誘導機構の解析
板橋 耕太	国立がん研究センター 先端医療開発センター	制御性T細胞に着目した肺がんの新規免疫療法の開発
一條 遼	京都大学 医生物学研究所	未知の組織fasciaの幹細胞リモート制御機構の解明
伊藤 智哉	九州大学 大学院薬学研究院	マクロファージ・バリア機能を高める癒着防止剤の構築
伊藤 美智子	東京医科大学 医学部	細胞死が駆動する組織線維化の分子機構解明
今西 貴之	北里大学 医学部医学科	T細胞の老化の抑制が生体に及ぼす影響とその分岐基盤
浦木 隆太	国立国際医療研究センター 国際ウイルス感染症研究センター	ストレスが呼吸器ウイルス感染制御に及ぼす影響の解析
遠藤 瑞己	東京大学 大学院理学系研究科	超音波の局所加熱現象による熱遺伝学的細胞改変技術
生長 幸之助	産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター	主鎖変換化学が拓くタンパク質安定化の新戦略
大石 裕晃	九州大学 生体防御医学研究所附属高深度オミクスサイエンスセンター	エピゲノム交差による環境場を標的とした転写操作
大崎 芳典	筑波大学 医学医療系	甲状腺organoidでのヨードエスケープのメカニズム解明
大嶋 篤典	名古屋大学 細胞生理学研究所	培養細胞に形成される細胞間結合チャネルの構造研究
小笠原 慎治	信州大学 理学部	汎用性の高い画期的なウイルス療法の開発
岡林 佑典	東京慈恵会医科大学 医学部医学科	空間的プロテオミクスを用いたIgA腎症の分子病態解明
荻原 秀明	国立がん研究センター 研究所	複数因子同時阻害法を用いた難治性胃がんの治療法開発
小沢 洋子	藤田医科大学 医学部	加齢黄斑変性における間葉系幹細胞の病態形成
小田 ちぐさ	筑波大学 医学医療系	死細胞貪食の亢進による心・腎不全治療への挑戦
小野 大輔	名古屋大学 環境医学研究所	睡眠覚醒調節と精神疾患が関連する新規分子の同定
勝海 悟郎	順天堂大学 医学部	老化細胞免疫チェックポイント因子の機能解明と介入
神元 健児	大阪大学 微生物病研究所	予測モデルによる細胞医療の基盤技術開発
川越 聡一郎	徳島大学 先端酵素学研究所	アロステリー創薬のためのプロトマー識別NMR法開発
姜 秀辰	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター	脂肪滴動態制御によるアレルギー性疾患の病態解析
北村 洋平	慶應義塾大学 医学部医学科	固形癌の癌性髄膜炎に対する幹細胞治療の構築
久保田 翔	岡山大学 学術研究院医歯薬学域（薬学系）	炎症ストレス制御による難治性神経変性疾患治療開発
呉羽 拓	東京大学 大学院医学系研究科	RNA安定性と翻訳制御が駆動するvmCD8T細胞分化の解明
小林 進太郎	北海道大学 大学院獣医学研究院	ウイルスを用いた核と小胞体ダイナミクスの関連の解明
小林 洋輝	日本大学 医学部	糖尿病による臓器を超えた線維化機構の解明
小森 里美	神戸大学 大学院医学研究科	樹状細胞の生存制御の分子基盤解明
小山 正平	国立がん研究センター 研究所	Radiomics に基づく腫瘍微小環境の免疫解析基盤の樹立
齋藤 諒	理化学研究所 開拓研究本部	真核生物性のCRISPR-Cas様酵素を用いたプライム編集
阪口 義彦	徳島文理大学 薬学部薬学科	肝疾患進展を予測するフェージマーカーの探索

表 2. 2024 年度研究助成金交付対象者一覧

50 音順・敬称略・所属は 2025 年 1 月時点

氏名	所属	研究テーマ
坂本 雅行	京都大学 大学院生命科学研究科	眼窩前頭皮質における多感覚情報処理メカニズムの解明
佐藤 伸一	東北大学 学際科学フロンティア研究所	光駆動近接標識による細胞内タンパク質間相互作用解明
鈴木 顕	東京大学 大学院医学系研究科	2型糖尿病と悪性腫瘍の因果関係の解明
曾宮 正晴	大阪大学 産業科学研究所	タンパク質設計による新規ウイルス様ベクターの開発
高橋 悠太	熊本大学 国際先端医学研究機構	疾患関連エピジェネティック情報の世代間継承
高濱 充寛	大阪大学 大学院薬学研究科	敗血症の新規治療法開発の基盤構築
竹下 勝	慶應義塾大学 医学部	自己免疫疾患の自己免疫応答に関わる分子標的の同定
田中 美和	公益財団法人 がん研究会 がん研究所	細胞内小胞輸送を介したがん微小環境の制御
千見寺 貴子	北海道大学 保健科学研究院	関節リウマチ病態を形成する老化細胞の同定と治療応用
千葉 杏子	東北大学 学際科学フロンティア研究所	ALSにおけるKIF5A凝集形成と神経細胞死のメカニズム
塚野 千尋	京都大学 大学院農学研究科	複雑縮環トリテルペノイドの網羅的全合成と活性評価
土谷 正樹	静岡県立大学 薬学部	膜リン脂質を制御するための細胞培養技術基盤の開発
角田 毅	北海道大学 工学系研究院	特殊核酸天然物の開拓と生合成工学への基盤形成
内藤 真依子	大阪大学 大学院医学系研究科	免疫学的機序に準じた肺NTM症新規治療戦略の開発
長友 優典	北海道大学 大学院薬学研究院	C(sp3)-C(sp2)ハイブリッド天然物合成の革新と展開
中村 治子	横浜市立大学 医学部医学科	iPS細胞を用いた非翻訳領域リピート病の病態解明
難波 大輔	鳥取大学 医学部医学科	環境温度変化による表皮恒常性破綻メカニズムの解明
西村 多喜	大阪大学 蛋白質研究所	人工脂質プローブがPIPs特異性を示す分子機構の解明
丹羽 節	九州大学 大学院薬学研究院	天然物の低極性部位精密変換による多様化戦略
東島 佳毅	宮崎大学 テニユアトラック推進室	エンハンサーを理解して、血管新生を紐解く
福井 一	徳島大学 先端酵素学研究所	血流がもたらすカー熱応答による心臓管腔形成機構
藤田 和歌子	順天堂大学 薬学部	モルヒネの副作用回避を目指したRTP4阻害分子の探索
細木 聡	神戸市立医療センター中央市民病院	レカネマブ投与下のARIA予測バイオマーカーの開発
堀 亜紀	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	腸内細菌がメスの寿命に与える影響の解明
前川 知樹	新潟大学 大学院医歯学総合研究科	老化幹細胞の排除メカニズム解明と疾患治療応用
牧野 浩史	慶應義塾大学 医学部・医学研究科	アルツハイマー型認知症の機能的結合破綻と認知障害
松本 翔太	東京大学 定量生命科学研究所	核内タンパク質可視化技術による色素性乾皮症の解明
松本 知訓	大阪大学 大学院生命機能研究科	プロテオダイナミクスに着目した多倍体癌治療の開発
丸山 和晃	三重大学 大学院医学系研究科	リンパ管を標的とした革新的悪性腫瘍治療の開発
宮本 佑	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター	マクロファージ機能制御による炎症病態の克服
向山 順子	東京大学 医科学研究所	腸管免疫の慢性賦活化による新規大腸癌発癌機構の解明
茂木 文夫	北海道大学 遺伝子病制御研究所	力学作用が制御する卵子の形成と品質管理
本村 泰隆	東京理科大学 研究推進機構生命医科学研究所	病原性IgE産生機序の解明
森井 真理子	岡山大学 ヘルスシステム統合科学研究科	自己抗体プロファイルと自己免疫疾患個別化医療の実現
森下 英晃	九州大学 大学院医学研究院	大規模オルガネラ分解現象の制御機構、意義の解明
薬師寺 文華	長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科	化合物によるヒストンメチル化酵素複合体の機能制御
柳井 秀元	東京大学 先端科学技術研究センター	微小環境ラベル法を用いた腫瘍免疫抑制機構の解明
Jeppsson Kristian	東京大学 定量生命科学研究所	Smc5/6複合体の細胞機能の解明
山口 憲孝	千葉大学 大学院薬学研究院	胸腺オートファジーの制御によるがん免疫強化法の開発
山本（日野） 美紀	立教大学 理学部生命理学科	哺乳動物における一様な核ラミナ構造の形成メカニズム
湯川 将之	愛媛大学 大学院医農融合公衆衛生学環	細胞表面DNAの新規オミックス解析：疾患診断への応用
Lim Kee Siang	金沢大学 ナノ生命科学研究所	高速AFMで乳がん細胞外小胞のPD-L1と免疫抵抗性を解析
劉 孟佳	熊本大学 国際先端医学研究機構	心筋線維化誘導マクロファージの細胞起源の解明
和多 和宏	北海道大学 理学研究院	ソングバードを用いた吃音発症の神経ゲノム基盤の解明
渡邊 美佳	北海道大学 北海道大市民病院	皮膚疾患を司るストレス応答性上皮幹細胞記憶の解明

表 3. 2024 年度ステップアップ研究助成交付対象者一覧

50 音順・敬称略・所属は 2025 年 1 月時点

氏名	所属（※）	研究テーマ	交付額
岡本 一男	金沢大学 がん進展制御研究所	骨転移巣における免疫-間葉系細胞クロストークの解明	400 万
小松 紀子	東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所	関節リウマチの発症機構の解明と新規治療法の開発	400 万
清水 逸平	国立循環器病研究センター 研究所	心拍リズム不整による恒常性破綻機構の解明	400 万
高橋 重成	京都大学 工学研究科	がん酸化ストレス防御機構の解明	400 万
千原 崇裕	広島大学 大学院統合生命科学研究科	ALS8膜タンパク質のトポロジー変換機構の理解と制御	400 万
富樫 庸介	岡山大学 学術研究院医歯薬学域	腫瘍微小環境の代謝エピゲノム異常・分化制御の解明	400 万
乗本 裕明	名古屋大学 理学研究科	アショフの法則の神経機構解明への挑戦	400 万
深田 宗一郎	大阪大学 薬学研究科	筋幹細胞増幅技術による全身性筋疾患治療法の確立	400 万
美多 剛	北海道大学 化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD）	計算化学との異分野融合で切り拓く創薬資源	400 万
三好 知一郎	理化学研究所 生命医科学研究センター	トランスポゾンによるゲノム不安定化機構の解明	400 万

表 4. 2024 年度海外留学補助金交付対象者・交付予定額一覧

50 音順・敬称略・所属は申請時点

氏名	所属	留学先	交付額(万円)
柏本 理緒	沖縄科学技術大学院大学 科学技術研究科	カリフォルニア大学サンタバーバラ校	700
川村 敦生	University of California Berkeley Department of Bioengineering	カリフォルニア大学 バークレー校	248
倉田 麻里代	国立病院機構 京都医療センター 病理診断科 (臨床研究センター)	メイヨークリニック	700
後藤 耕策	東京大学 医学系研究科	トロント大学 トロント総合病院	372
高桑 央	Whitehead Institute for Biomedical Research	ホワイヘッド生物医学研究所	700
友藤 嘉彦	東京大学 医学系研究科	ハーバード大学医学大学院	248
中村 天太	徳島大学 大学院薬学部薬学研究科	カリフォルニア大学バークレー校	700
中村 能章	国立がん研究センター 東病院 医薬品開発推進部門	オックスフォード大学	700
服部 修佑	総合研究大学院大学 物理科学研究科	グリニッジ大学	400
光武 明彦	国際医療福祉大学 医学部	アメリカ国立衛生研究所	700
武藤 芳美	大阪公立大学 大学院医学研究科	カリフォルニア大学 サンディエゴ校	98

表 5. 2024 年度最優秀理事長賞受賞者

50 音順・敬称略・所属は受賞時点

氏名	所属機関(受賞時)	研究テーマ
岩崎 由香	理化学研究所 生命医科学研究センター	小分子RNAを介したエピゲノム制御システムの開発
北 将樹	名古屋大学 大学院生命農学研究科	海洋由来慢性炎症性疾患治療リード化合物の創出
久保 智史	産業医科大学 医学部 分子標的治療内科	エクソン解析とゲノム編集によるSLE治療標的の創出

表 6. 2024 年度竹中奨励賞受賞者

敬称略・所属は受賞時点

氏名	所属機関	研究テーマ
熊谷 尚悟	国立がん研究センター 研究所 腫瘍免疫研究分野	抑制性免疫細胞に着眼した転移性脳腫瘍の治療開発

表 7. 2024 年度優秀発表賞受賞者

50 音順・敬称略・所属は受賞時点

氏名	所属機関	研究テーマ
笠原 朋子	東北大学 大学院医学系研究科	筋トランスクリプトミクスによる老化予防
岸 雄介	東京大学 定量生命科学研究所	ニューロンエピゲノムが記録するストレス経験の解析
久保 智史	産業医科大学 医学部 分子標的治療内科	エクソン解析とゲノム編集によるSLE治療標的の創出

公益財団法人 アステラス病態代謝研究会
第 54 回 研 究 報 告 会

*日 時： 2024年10月12日（土） 11：00 ～ 18:00

*場 所： 日本工業倶楽部 東京都千代田区丸の内1-4-6
TEL (03) 3281-1711

<総合受付> 2階（開場10:00～）
（10：45までにはご来場ください）

発表時間

11:00-11:10	開会の挨拶 理事長 熊ノ郷 淳 大阪大学 大学院医学系研究科 研究科長・医学部長 大阪大学 大学院医学系研究科 教授 大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 教授
11:10-11:35	特別講演 講演名 「生物恒常性維持に不可欠なRNAサイレンシング機構」 発表者 学術委員 塩見 美喜子 東京大学 大学院理学系研究科 教授 座長 理事・学術委員長 後藤 由季子 東京大学 大学院薬学系研究科 教授
11:35-11:53	竹中奨励賞受賞講演 講演名 「エクソソーム上ITGB1が司るがん進展機構の解明」 発表者 星野 歩子 東京大学 先端科学技術研究センター 座長 理事 佐々木 雄彦 東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所 所長・教授 東京科学大学 総合研究院 副研究院長

研究発表

各会場の詳細プログラムは後述

第1会場 12：00-16：21	第2会場 12：00-16：21	第3会場 12：00-16：30
休憩： 13：21-13:35	休憩： 13：21-13:35	休憩： 13：21-13:35
休憩： 14：47-15:00	休憩： 14：47-15:00	休憩： 14：47-15:00

16：30-16：45

各賞投票

16：50-18：00

交 流 会 <褒章受賞者発表>

開会の挨拶

理事 山下 敦子 岡山大学 学術研究院医歯薬学域（薬学系） 教授

閉会の挨拶

理事・学術委員長 後藤 由季子 東京大学 大学院薬学系研究科 教授

公益財団法人 アステラス病態代謝研究会
第1回 ステップアップ研究報告会 プログラム

日時：2025年2月1日(土) 13:00~17:10

場 所： 日本工業倶楽部 東京都千代田区丸の内1-4-6 TEL (03) 3281-1711
 <総合受付> 2階(12:30までにはご来場ください)

発表時間

13:05~13:35 開会の挨拶：理事長 熊ノ郷 淳
大阪大学 大学院医学系研究科 研究科長・医学部長
大阪大学 大学院医学系研究科 教授
大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 教授

13:05~13:35 海外留学帰朝報告

13:35~17:05 ステップアップ研究報告

17:05~17:10 閉会の挨拶：理事・選考委員長 徳山 英利
東北大学 大学院薬学研究科 副研究科長・副学部長
東北大学 大学院薬学研究科 教授

付属明細書

補足すべき重要な事項はありません。すべて事業報告に記載済みです。

以上